

第27回世界コンピュータ将棋選手権 おから饅頭 アピール文書

渡辺 敬介
2017年4月9日

プログラムの特徴

実現確率探索や強いプレイヤーの棋譜を用いた評価関数の最適化などのオーソドックスな手法を採用しているほか、様々な高速化の工夫を施しています。

昨年からの変更点

昨年の世界コンピュータ将棋選手権からの主な変更点は以下の通りです。

- 並列探索アルゴリズムの改善

昨年同様 YBWC をベースとした並列化を行っていますが、ルートにおいても split するように変更しました。また、helpful master concept を実装しました。

- 局面評価関数の改善

指し手だけでなく、勝敗も教師データとして利用するようにしました。

- 探索アルゴリズムの改善

残り深さの少ない局面での late move reduction の実装や、指し手の遷移確率計算に用いる特徴の変更などを行っています。